

7月8日（木）

夏山の計画を立てています。そこでふと、「なぜ山に登るのか」「そこに山があるからだ」ということを思い出しました。自分に「なぜ山に登るのか」と問われたとき、どう答えるのだろうか。「山が俺を呼んでるからだ」「山の向こうに何があるのかを見たいから」などなど自答しましたが、なんかしっくりいきません。本当になぜ山に登るのでしょうか。山登りはつらいです。登りながら「なんで登ってるんだろう」と、思ったりもします。頂上からの眺望は最高です。展望のない山もあります。でも登ります。本当に、なんで登るのだろうか。結局、答えはまだ見当たりません。多分、永久に見つからないでしょうね。あるいは、見つけたとたんに寿命を全うするのかもしれない。